

### あなたは、郷土埼玉の老舗企業をいくつご存知ですか？

日頃、埼玉都民しておられる貴方の郷土埼玉への関心度は、どんだけ〜

次の設問で10社以上お分かりの方は、ふるさと彩の国検定（産業編）合格です。

1. 東京駅の赤煉瓦は、( )市の日本煉瓦製造(株)の煉瓦でできています。
2. ファミリーレストランの(株)馬車道は、彩の国( )市に誕生しました。
3. ガリガリ君で有名な(社名: (株))は、深谷市に誕生しました。
4. インテリアのIDC大塚家具(株)は春日部市の( )販売店として創業されました。
5. 成長著しいファッションの(株)しまむらは、小川町で創業された( )屋からの転身です。
6. 岩槻人形の(株)東玉は、何と藩( )医の趣味から創業に至りました。
7. かつて( )市には、道徳銀行と言う行名の銀行が実在しました。
8. (株)太平洋セメントは煉瓦から先行し( )セメントとして創業されました。
9. 川口市は幕末の大銃鑄造以来、昭和まで(商品: )の町として有名ですが、今でもそのDNAは各産業に継承されています。
10. 美味すぎるまんじゅうの(株)十万石ふくさやは、( )市創業です。
11. 浦和の酒井甚四郎商店は、(商品: )で有名ですが、明治の創業です。
12. 県内には有名な鰻屋屋が多くどの店も紹介したいのですが、上尾では三代目( )がお勧めです。
13. 左党の方ご存知「力士」の釜屋は、( )町に寛延元年(1749年)に創業され、老舗中の老舗です。
14. 埼玉は狭山茶等茶処ですが、おづつみ園は明治元年、狭山より茶樹を移植して( )市に立地創造されました。
15. (株)ハイデイ日高は、さいたま市( )区の中華料理店「来来軒」から発展しました。

郷土彩の国の老舗企業は以上に止まりません。以上はほんの一部で任意無作為に作成しました。園芸、足袋、デパート、スーパー、電子機器、老舗企業はあまた存在します。正解と簡単な解説は、裏面をご参照ください。今後、皆様のご協力を得て、更なる発掘探検を続けます。現地でお会いできる日を楽しみにしております。

## 彩の国は老舗企業の宝庫

企業調査の帝国データバンクによると、『老舗企業』は創業 30 年以上事業を行っている企業とのことです。

ふるさと彩の国、埼玉県にはかなりの数の老舗企業が存在します。武蔵野銀行、武銀地域経済研究所の最新の報告書（ぶぎんレポート 2008/8.9）では、創業 100 年超の企業は 327 社に上ります。（昭和 59 年に埼玉県中小企業振興センターが調査した時点では 430 社あまり存在しました。創業 500 年を超える御神興製造会社等も報告されていたので、その後の 30 年の紆余曲折で消え去ってしまったものと推測されます。）

最も古いのは、春日部の「伊勢屋」（日用卸）で 1601 年、関ヶ原の戦い後、伊勢松坂から粕壁に移転して創業されたとのことです。江戸時代までの創業が 62 社、明治初期 31 社、明治 10 年代 59 社、明治 20 年代 57 社、明治 30 年代 79 社、明治 40 年代 39 社、と言う状況です。驚き意外の何ものでもありません。

適者生存のとおり、商品力、技術力、販売力等に独創性があり、経営者の絶え間ない努力があって生き残ってきたものと考えます。**温故知新。老舗企業に学ぶことは大切です。**このため、創業 100 年に満たない比較的新しい老舗会社でも、なるべく多く郷土の会社を各種資料を駆使したり企業訪問したりして紹介して参る所存です。数百社と言う数に驚きつつも、数年がかりで探検して参りたいものです。

郷土老舗企業発掘探検隊の今後にご期待下さい。

## 正解と解説

1. 赤煉瓦で有名な東京駅は、近代建築に不可欠との思いから**深谷市**に創設された日本煉瓦製造（株）の煉瓦でできています。同社は、銀座煉瓦街計画を企画した井上馨がドイツ建築家を招聘したところ、まずは煉瓦製造が不可避とされドイツ製の設備で明治 20 年(1887)に創業されました。創業の中心人物は**澁澤榮一、増田孝、諸井恒平**です。現在の深谷駅を是非見て下さい。
2. ファミリーレストランの（株）馬車道。ハイカラなネーミングから横浜あたりの創業とよく誤解されますが、何と、**熊谷市**に誕生しました。昭和 47 年（1972）。当初のお店は 10 坪。テーブル席 3 つ、カウンター 8 席だったそうです。
3. アイスキャンデーの『ガリガリ君』で有名な会社は、**赤城乳業（株）**です。当初は広瀬屋商店でしたが、赤城山の様に裾野広く繁栄するとの思いで名付けられました。創業は昭和 6 年（1931）、暑い暑い埼玉の深谷市です。アイスクリーム、アイスキャンデーの生産高日本一は、郷土埼玉県です。

4. インテリアデザインセンターIDC 大塚家具（株）は、現在は東京有明に壮大な本社屋・ショールームがありますが、春日部市の**桐筆筥**（きりたんす）販売店として昭和44年（1969）に創業されました。
5. バリにも進出し、今最も成長著しいファッションセンターの（株）しまむらは、比企郡小川町で昭和28年（1953）創業された島村**呉服屋**からの大転身です。低価格であってデザイン・品質に優れた実用衣料の品揃えが特筆されます。
6. 岩槻人形の（株）東玉は、岩槻藩の**御典医**、戸塚隆軒の趣味から創業（嘉永5年。1852）に至りました。殿様から頂戴した作号が『東王』、余りに恐れ多いと『・』を付けた『東玉』が社名となりました。岩槻駅前の東玉人形の国会館では見学の他、人形作りも体験できます。
7. かつて**入間市**には、道徳銀行と言う行名の銀行が実在しました。その創業・経営の精神に痛く感動した、公益と私益の調和を主張して止まない『銀行の父』、澁澤栄一が命名しました。現在は（株）埼玉りそな銀行に引継がれています。創業は明治33年（1900）、狭山茶振興に尽力（始めて狭山茶を輸出）した繁田親子が設立した黒須銀行です。
8. （株）太平洋セメントは煉瓦から先行した（株）**秩父セメント**として創業されました。澁澤栄一の勧めで日本煉瓦製造の社員となった諸井恒平ですが、建築資材の将来と秩父の石灰岩に着目して、セメント事業を開拓するに至りました。
9. 川口市は幕末の大銃鑄造以来、昭和までキューボラ、**鑄物**の町として有名です。現在ではさしもの栄華の様子は見られませんが、ベーゴマ、錆びないフライパン（I-鑄物）等その伝統技術、DNAは各方面に伝承されています。
10. 『うまい、うますぎる漫頭（饅頭ではありません）』の（株）十万石ふくさやは、**行田市**創業です。社長が当時無名の棟方志功を支援したお礼に『この饅頭が全国を漫遊するように』との発展を込めたあの有名な絵を頂き、広告宣伝されるに至りました。十万石は行田の忍藩松平10万石に、ふくさやは東京で働いた親類の菓子屋の号にちなむものだそうです。
11. 浦和の（株）酒井甚四郎商店は、**奈良漬**で有名ですが、明治初年の創業で、中山道沿いに出店、以来浦和の歴史と共に歩んで今日に至ります。

- 1 2. 県内には有名な鰻屋が多い。最古と言われるのは浦和の山崎屋で、1624年創業、上尾では昭和元年（1926）創業の三代目うなぎ割烹**恵比寿亭**がお勧めです。名物うなとろ、鰻つくし。素材はブランド坂東太郎と九州特選鰻のみ使用です。
- 1 3. 左党の方ご存知、「力士」釜屋は、**騎西町**に寛延元年（1749）に創業された老舗中の老舗です。行商中の近江商人の小森久左衛門（釜屋新八）が地の利に着目して創業、2代目が唐の詩人李太白の「襄陽歌」の一節から命名したそうです。
- 1 4. 埼玉は狭山茶等茶処ですが、（有）おづつみ園は尾堤卯三郎が明治元年、狭山より茶樹を移植して**春日部**市内牧に立地創造されました。有機肥料による自園自製の手もみ（茶製造です）。
- 1 5. （株）ハイデイ日高は、首都圏中心に安くておいしいラーメン主体の大衆中華料理チェーン店を駅前展開していますが、元は昭和48年（1973）、さいたま市**大宮区**に生まれた中華料理店「来来軒」から発展しました。

PRのページ